

2023年になりました。皆さんはどんな思いで新年を迎えられたでしょうか。新しい年に始まる新しい出発に思いを馳せ、希望に満ちた気持ちでしょうか。それとも、先行きの見通せない世界・国内情勢や家庭の状況を鑑み、不安な気持ちでしょうか。

世界の国々の中では比較的恵まれていると言われる日本にあっても、多くの問題は存在しています。ご自身や家族が置かれている状況によっては、苦しみ悲しみ、時として絶望を感じざるを得ない、そんな方もおられることでしょう。まして、混乱の中、戦禍の中にある国にいる人々は、どれだけ厳しいことでしょうか。

旧約聖書の中に「エレミヤ書」という巻があります。イスラエルの国は混乱し、王家は墮落し、周辺国から攻め寄せられ、やがてバビロニア帝国によって滅ぼされ、多くの国民がバビロンの地に捕囚として連れて行かれてしまった。エレミヤは、そんな時代の預言者です。国として、民族として最悪の状況の中、エレミヤは神様からの言葉を人々に伝えました。

平安と将来と希望を与える

主は言われる、わたしがあなたがたに対してにだいでいる計画はわたしが知っている。それは災を与えようというのではなく、**平安**を与えようとするものであり、あなたがたに**将来**を与え、**希望**を与えようとするものである。

(旧約聖書 エレミヤ書 第29章11節)

状況は最悪。しかしこれは、それまでに数多く与えられてきた神様の警告を無視して、自分勝手に歩んできた指導者や国民が自ら招いたもの。いわゆる「自業自得」の結果でした。でも、もし人々が改めて神様の声に耳を傾けて自分勝手な歩みから離れるならば、平安と将来と希望とを与える。だから、耳を傾けなさい……そう語っているのです。

キノコの知識を全く持たないあなたが、山でできとうに採ってみたキノコを食べようとしている時に、「それは毒キノコだから、食べたら全身が痺れて、死ぬ危険もあるんだよ」山菜採りに詳しい方が忠告してくれたら、あなたはどうしますか。

「あんたがキノコに詳しいなんて、信じられない」「食べる食べないは私の勝手でしょ」「余計なお世話」「お小言は間に合ってます」そう言って、忠告を無視して食べますか。

「そうか、そういう危険があるかもしれないのか。よく調べて安全だと確かめられるまでは食べないでおこうか」と保留しますか。

「教えてくれてありがとうございます。危険を避けることができました」感謝して忠告を聞き入れ

ますか。

忠告を聞かずに食べてしまい苦しんでいるところに、その道の権威の医師がやってきて、「適切な治療方法があります。効果的な薬もあります。すぐ治療しましょう」そう言ったとしたら、どうしますか。

「お前なんか信じられない。本当に医者か？」と拒絶しますか。「よくわかんない」と放置しますか。「よろしく願います」と治療を頼みますか。

天地万物の創造者である本当の神様は、あなたを招いています。たといあなたが現在困難な中であつたとしても、そこから助け出す計画と力を持っている神様です。はるか昔から現在に至るまで、常に人々に忠告とともに希望を語り続けている、本当の神様がいます。

わたしは神である、わたしのほかに神はない。
わたしは神である、わたしと等しい者はない。
(旧約聖書 イザヤ書 第46章9節)

札幌ペンテコステ教会

主任牧師 矢巻 邦彦
札幌市中央区南14条西18丁目4-5
(TEL&FAX 011-561-5072) 休止中
<http://sapporopk.com/>

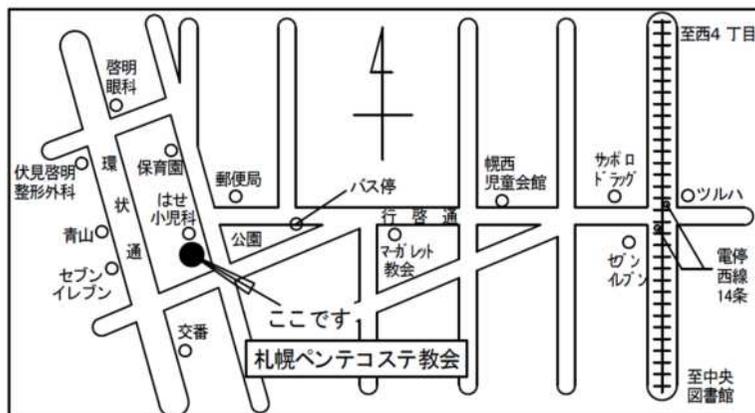
本当の神様の忠告と助言に、耳を傾けてみませんか。毒キノコよりも危険な状況から助け出され、平安と将来と希望とを与えてほしい。そう思いませんか。

祈ってみましょう

平安と将来と希望。いただけるなら、欲しいと思います。「本当の神様」について、理解できるように助けてください。

教会の定期集会のご案内

現在、教会は建替工事中です。2023年3月の完成までは旭山公園通地区センター(南9西18)(日曜日 10:00~)などを借りて礼拝を行っています。札幌ペンテコステ教会 <http://sapporopk.com/> (QRコード→)



【教会へのアクセス】
(現在建替工事中)

西4丁目電停から市電にて
西線14条下車
JR札幌駅札幌ターミナルから
JR北海道バス啓明線[51]にて
南14条西17丁目下車

駐車スペース有